

やぶき



令和6年
203号

議会だより

令和6年5月1日発行
第441回 定例会
第442回 臨時会



- 議長あいさつ・議会構成 p 2
- 令和6年度当初予算 p 4
- 予算委員会審議 p 6
- 条例・陳情の審査 p 7
- 町政を問う p10
- 人事・編集後記 p16

中畑幼稚園入園式

～だっこでハイポーズ～

議長就任あいさつ

矢吹町議会議長 藤井源喜



4月3日臨時議会招集 議会構成決定

このたび、矢吹町議会議員の改選により、4月3日の初議会で、28代の議長に就任しました。議会を代表する者として、中立かつ公平な職務の遂行と民主的な議会運営に努めて参ります。

さて、全国的な「町村議員のなり手不足の要因分析」についての新聞報道がありました。

①議員の供給源となってきた自治会などの減少や小規模化

②立候補はおこがましいといった保守的な価値観

③立候補すると家族も注目される

④あえて無投票になるよう水面下で調整 など

そうした中、本年3月の選挙において2名の女性議員が誕生しました。このことは、視点が変わることや、女性の声が反映され易くなることでの多様化が進み、今後の議会活動に大き

な変化をもたらすものも期待しております。

しかしながら、投票率は52・9%と8年前から約10%落ちています。議会と議員への関心を高めるため、議会としてできることを、調査研究していきま

す。そして、一元代表制の一翼を担う議事機関として、町政を前に推し進めたいと考えています。

結びに、歴史と伝統ある矢吹町議会議長として粉骨砕身努めて参りますので、今後とも皆様のご指導をお願い申し上げます。

令和6年4月



総務教育常任委員会

副委員長

委員長

所管事項
総務課、企画デジタル推進課、税務課、教育振興課、生涯学習課、子育て支援課、選挙管理委員会、監査委員



高久 美秋



小島 紀子



関根 貴将



藤井 源喜



角田 秀明



鈴木 隆司



富永 創造

常任委員会

産業民生委員会

- 1 保健福祉課、まちづくり推進課、農業振興課、商工観光課、都市整備課、上下水道課及び総合窓口課の所管に関する事項
- 2 農業委員会の所管に関する事項

総務教育委員会

- 1 総務課、企画・デジタル推進課及び税務課の所管に関する事項
- 2 教育委員会の所管に関する事項
- 3 選挙管理委員会、監査委員の所管に関する事項
- 4 他の常任委員会の所管に属しない事項

議会運営委員会

議会の日程に関することや、議会の会議規則、委員会条例を審議します。

議会広報編集委員会

議会の審議状況を住民のみなさんに周知するため、議会広報の編集発行を行います。

特別委員会

重要な案件を取り扱う際に設置します。また、予算、決算審査のためにも設置されます。

(例) 議会活性化特別委員会、予算特別委員会、決算特別委員会など

<p>◆議長 藤井 源喜</p> <p>◇副議長 堀井 成人</p>	<p>議会運営委員会</p> <p>委員長 熊田 宏</p> <p>副委員長 青山 英樹</p>	<p>広報編集委員会</p> <p>委員長 富永 創造</p> <p>副委員長 梅宮美和子</p>	<p>白河地方広域市町村圏 整備組合議会議員(推薦)名簿</p> <p>組合議員 藤井 源喜 堀井 成人</p>	<p>矢吹町監査委員 角田 秀明</p>	<p>鈴木 浩一</p> <p>高久 美秋</p> <p>芳賀 慎也</p> <p>小島 紀子</p> <p>梅宮美和子</p> <p>富永 創造</p> <p>角田 秀明</p> <p>鈴木 隆司</p> <p>関根 貴将</p> <p>芳賀 慎也</p> <p>青山 英樹</p>
--	--	---	--	--------------------------	--

産業民生常任委員会

副委員長

委員長

所管事項
保健福祉課、まちづくり推進課、農業振興課、商工観光課、都市整備課、上下水道課、総合窓口課、農業委員会



芳賀 慎也



梅宮美和子



三村 正一



堀井 成人



熊田 宏



青山 英樹



鈴木 浩一

令和6年度予算成立

一般会計 83億4200万円

第441回3月定例会が3月1日から11日までの11日間の会期で開催されました。

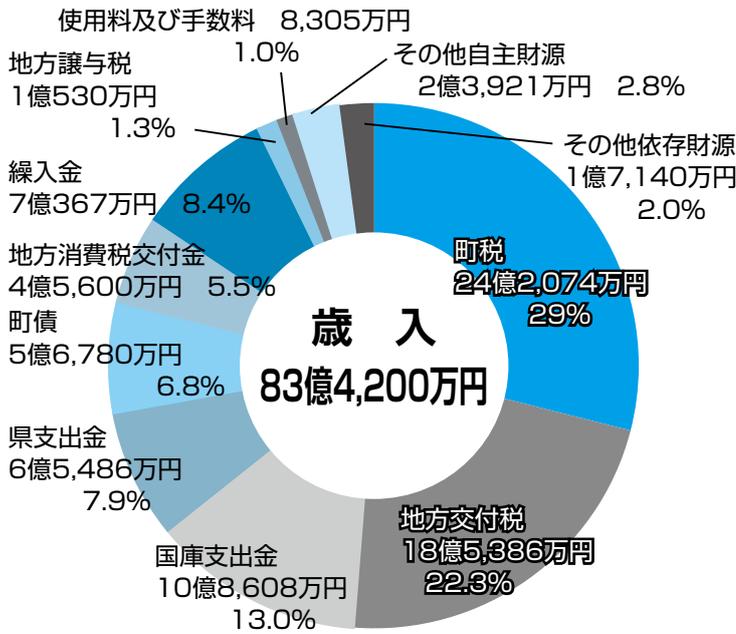
町長から提出された令和5年度一般会計補正予算、令和6年度一般会計及び特別会計予算等の24議案、報告1件、承認1件、諮問1件、同意1件、議員発議3件、陳情1件を審議しました。4日と5日には一般質問が行われ、5名の議員が登壇し町政を質しました。さらに各常任委員会、第一・第二予算特別委

員会に付託された議案、陳情等を審査しました。

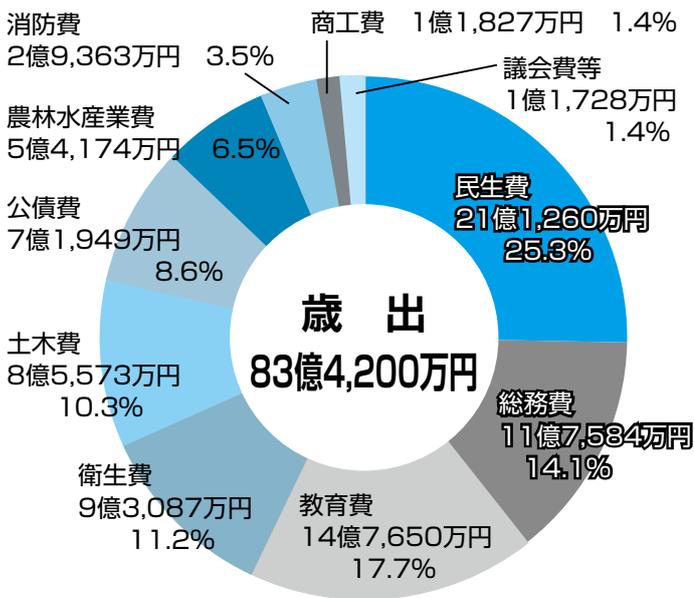
11日の本議会において、各委員会報告の後、質疑、討論、採択をした結果、令和5年度一般会計補正予算及び令和6年度一般会計予算及び発議については賛成多数、他の議案、陳情は、全議員異議なく可決・採択し、副町長の選任の同意と人権擁護委員1名の推薦についても承認されました。

前年度比
2億4,200万円
3.0%増

一般会計歳入



一般会計歳出



特別会計

区分	令和6年度予算額	令和5年度予算額	増減率
国民健康保険特別会計	16億1,046万円	16億6,881万円	△3.5
土地造成事業特別会計	373万円	373万円	0.0
介護保険特別会計	16億3,254万円	16億2,079万円	0.7
後期高齢者医療特別会計	2億1,906万円	1億9,825万円	10.5

水道事業会計

	令和6年度予算額	令和5年度予算額	増減率
収益的収入	4億3,222万円	4億1,390万円	4.4
収益的支出	4億4,603万円	4億2,872万円	4.0
資本的収入	9,059万円	9,131万円	△0.8
資本的支出	1億7,868万円	1億7,072万円	4.7

下水道事業会計

	令和6年度予算額	令和5年度予算額	増減率
収益的収入	6億4,323万円	6億8,397万円	△6.0
収益的支出	6億0,495万円	6億3,533万円	△4.8
資本的収入	3億3,471万円	3億1,854万円	5.1
資本的支出	5億2,728万円	5億1,897万円	1.6

令和6年度予算の主な事業

総務課

- ・ 公用車管理事業 1,289万円

企画・デジタル推進課

- ・ 高度情報化推進事業 1億6,243万円

まちづくり推進課

- ・ 三鷹市姉妹・友好都市交流事業 170万円

保健福祉課

- ・ 健康センター管理運営事業 7,122万円
- ・ 町民検診事業 4,411万円

農業振興課

- ・ 強い農業づくり推進事業 730万円
- ・ 森林環境整備事業 880万円

商工観光課

- ・ 中小企業等振興事業 202万円
- ・ タウンプロモーション事業 6,063万円
- ・ 定住促進事業 2,765万円

都市整備課

- ・ 公園整備事業 1,827万円
- ・ 経常経費 2,600万円

教育振興課

- ・ 小中学校管理運営事業 1億9,247万円
- ・ 学校給食運営事業 1億4,085万円

生涯学習課

- ・ 複合施設管理運営事業 2億1,472万円
- ・ 町文化財保護活用事業 662万円

子育て支援課

- ・ こども家庭センター事業 5,128万円
- ・ 妊婦支援事業 1,525万円

第441回定例会 議案第14号 令和5年度矢吹町一般会計補正予算（第7号）

補正額7億0,551千円を増額し、予算総額を89億78,738千円

財源（歳入）の主な内容

- ・ 町税の収入見込み額の精査 1億3,485万円
- ・ 地方交付税（普通交付税） 5,255万円
- ・ 使用料及び手数料収入見込み額の精査 △2,039万円
- ・ 国庫支出金の交付額確定等 △1億1,089万円
- ・ 繰入金 8,764万円

使い道（歳出）の主な内容

- ・ 一般管理費 223万円
- ・ 企業誘致促進事業 1,724万円
- ・ 若者住宅所得女性事業 200万円
- ・ 小学校教育振興運営事業 1,450万円
- ・ 元金（繰上償還元金） 6,329万円

第442回臨時会 令和5年度3月専決補正予算の概要

一般会計及び特別会計

会計区分	補正前の額	補正額	計
一般会計	89億7,873万円	△1億5,435万円	88億2,438万円
国民健康保険特別会計	16億6,850万円	△2,255万円	16億4,594万円
介護保険特別会計	16億5,900万円	△496万円	16億5,403万円
後期高齢者医療特別会計	2億90万円	700万円	2億790万円

第一予算 特別委員会

委員長 堀井 成人
副委員長 高久 美秋
委員 芳賀 慎也

三村 正一
加藤 宏樹
青山 英樹
富永 創造

議案第14号 令和5年度矢吹町一般会計補正予算(第7号)

主な質疑内容

《まちづくり推進課》

芳賀 A-1活用型オンデマンドバス案内所兼待合所設置工事費2000万円の減額補正であるが、完全に中止とすることがあるか。

課長 令和5年度当初予算で認めて頂いた予算であるが、国の交付金が見込めないことから、設置工事については取りやめとなりません。

加藤 待合所設置は当初予算で計上してお

り、当時は必要との考えであったはず。本年度の見直しは。

課長 待合所本体を建てるのではなく、場所を借りする、もしくは賃貸を検討し経費を抑えて進めていきたい。

《総合窓口課》

三村 マイナンバーカードの普及率は。課長 75%強です。

議案第19号 令和6年度矢吹町国民健康保険特別会計予算

青山 令和5年度の加入者数、世帯数は。

課長 被保険者数3626名、世帯数2245世帯です。

議案第20号 令和6年度矢吹町土地造成事業特別会計予算

議案第21号 令和6年度矢吹町介護保険特別会計予算

議案第22号 令和6年度矢吹町後期高齢者医療特別会計予算

議案第23号 令和6年度矢吹町水道事業会計予算

議案第24号 令和6年度矢吹町下水道事業会計予算

《審査の結果》

全議案異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。



第二予算 特別委員会

委員長 藤井 源喜
副委員長 鈴木 浩一
委員 関根 貴将

安井 敬博
鈴木 隆司
熊田 宏

議案第15号 令和5年度矢吹町介護保険特別会計補正予算(第2号)

議案第16号 令和5年度矢吹町水道事業会計補正予算(第2号)

議案第17号 令和5年度矢吹町下水道事業会計補正予算(第3号)

議案第18号 令和6年度矢吹町一般会計予算

《総務課》

安井 地方交付税が7000万円ほど減っているが、主な要因は。

課長 普通交付税は前年度比で5000万円ほど延びている。社会保障費の伸びによるものと分析している。特別交付税が約1億2000万円の減額となっており、震災復興特別交付税事業が終了したことによる減額と分析しています。

《まちづくり推進課》

藤井 全国家計構造調査とは。

係長 家計における消費、所得、資産、負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得の水準を地域別に明らかにするものです。

《保健福祉課》

安井 高齢者補聴器購入助成事業費の対象者は。課長 65歳以上で1人あたり2万円を計上しています。

《農業振興課》

鈴木(隆) 遊水地対策に関連して、農地がなくなる方へ耕作放棄地などの紹介ができるか

思うが、そういった考えはないか。課長 遊水地の利活用検討会が設置され、農業・食品産業技術総合研究機構もメンバーに入っており、その農研機構において掘削したなかで、農地として利用できるのか研究することになった。また、他の地区の農地の利用について白山、神田地区の荒廃も調査しており、新たな利活用について検討していく。

反対討論 安井委員賛成討論 熊田委員

《審査の結果》

議案第18号について賛成多数により可決。その他の議案については異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

総務教育 常任委員会

◎芳賀慎也○鈴木浩一
高久美秋 三村正一
鈴木隆司 熊田 宏
角田秀明

議案第1号 矢吹町公
施設の利用の特例に
関する条例の一部を改
正する条例

「公の施設の相互利
用に関する協定書」に
ついて、対象施設の見
直しに伴う変更によ
り、矢吹町の対象施設
を利用する場合の各施
設の条例適用につい
て、所要の改正を行う
必要があることから、
地方自治法244条の
3第3項の規定によ
り、議会の議決を求め
るため。

議案第2号 矢吹町一
般職の任期付職員採用
等に関する条例の一部
を改正する条例

地方自治法及び令和
5年、国の人事院勸
告、福島県人事委員会

勸告に基づき、任期付
職員について、勤勉手
当の支給対象者とする
所用の改正を行うため
の条例の一部改正

議案第3号 職員の給
与に関する条例の一部
を改正する条例

昨今の公共交通機関
の運賃の変動など職員
の通期実情を踏まえ、
令和5年県人事委員会
勸告に伴う通勤手当の
改正

議案第4号 矢吹町会
計年度任用職員の給与
及び費用弁償に関する
条例の一部を改正する
条例

地方自治法及び令和
5年、国の人事院勸告、
福島県人事委員会勸告
に基づき、会計年度任
用職員について、勤勉
手当の支給対象者とし
る所用の改正を行うた
めの条例の一部改正

議案第5号 職員の特殊
勤務手当に関する条例の
一部を改正する条例

地方公務員法第59条

及び地方自治法第24
5条の4に基づく総務
省による技術的助言に
依拠し、令和6年能登
半島地震に係る職員派
遣に対応するため、災
害応急作業等手当の運
用方法を定めるための
条例の一部改正

議案第11号 白河市、西
郷村、泉崎村、中島村及
び矢吹町の公の施設の相
互利用に関する協定書の
一部変更について

平成21年に白河市、
西郷村、泉崎村、中島
村及び矢吹町が公の施
設の相互利用により、
公共施設の有効利用を
図るとともに、構成市
町村における住民の交
流促進や利便性の向上
につなげ、もって福祉
の増進に寄与すること
を目的とした「公の施
設の相互利用に関する
協定書」について、対
象施設の見直しに伴
い、変更を行う必要が
あることから、地方自
治法第244条の3第

3項の規定により、議
会の議決を求めると
審査の結果

全議案異議なく原案
の通り可決すべきもの
と決しました。

産業民生 常任委員会

◎堀井成人○藤井源喜

関根貴将 安井敬博
加藤宏樹 青山英樹
富永創造

議案第6号 矢吹町介
護保険条例の一部を改
正する条例

令和6年度から令和
8年度までの第1号被
保険者(65歳以上)の
介護保険料について決
定するための条例の一
部改正

議案第7号 矢吹町農
業集落排水処理施設
置条例の一部を改正す
る条例

農業集落排水使用料
について、臨時的に使
用する際に臨時用の料
金を新たに設定するた
めの条例の一部改正

議案第8号 矢吹町下
水道条例の一部を改正
する条例

下水道使用料につい
て、臨時的に使用する際
に臨時用の料金を新たに
設定するための条例

議案第9号 矢吹町水
道事業給水条例の一部
を改正する条例

水道料金における臨
時水道料金について、
現在の運用に即した文
言の補足及び表の整理
を行うための条例の一
部改正

議案第10号 矢吹町企
業版ふるさと納税基金
条例

地域再生法第5条第
4項第2号に規定する
まち・ひと・しごと創
生寄附活用事業に関し
て、法人から寄附され
た寄附金を適正に管理
するための基金を設置
し、各種事業の資金に
活用するために運用方
法等を条例として制定

議案第12号 矢吹町コ
ミュニティプラザ及び

矢吹町営駐車場の指定
管理者の指定について
矢吹町公の施設に係
る指定管理者の指定手
続きに関する条例第4
条の規定に基づく指定
管理者の指定

議案第13号 権利の放
棄について

矢吹町水道事業給水
条例に基づく水道料金
について、債務者の所
在が不明であり、債権
の時効後、長年経過し
ていることや債務者の
破産等により、債権回
収が著しく困難であ
り、今後の徴収が見込
めないことから、地方
自治法第96条第1項10
号の規定に基づき、債
権を放棄する。

陳情第1号 福島県最
低賃金の引き上げと早
期発効を求める意見書
審査の結果

全議案異議なく原案
の通り可決すべきもの
と決しました。陳情第
1号は、全委員異議な
く採択されました。

定例会のあらまし

道の駅事業及び新町西
道路整備等調査特別委
員会調査報告

1. 道の駅事業に関する
要約

道の駅協議会の事務は町が行っており、町の財務規則に沿って発注等がなされており、協議会の発注、支出内容、決算内容に関しては、町の監査に順じて厳しく検査を行うべきであった。道の駅事業については、すでに現町長により凍結されているが、今後、道の駅事業に限らず、同様に事業を行う際には、このようなことが無いよう、町民の理解や合意形成を図りながら推進することを期待する。

2. 新町西道路整備に
関する事業

新町西道路整備は令和5年10月に完了し、

議案第18号 令和6年度矢吹町一般会計予算

【反対討論】

供用が開始されているが、町は道路周辺の地権者会との調整などをはじめとし、周辺の乱開発がされないよう留意しながら、町民全体の利益に資する道路周辺エリアの利用がなされるよう期待する。

3. 一般社団法人まちづくり矢吹に関する事項

すでにまちづくり矢吹は解散し、教育委員についても辞任をしており違法状態は解消している。まちづくり矢吹に転籍した臨時職員についても会計年度任用職員として再雇用が図られるなどしているが、今後、町が出資する法人設立などの際には、関係法令の調査には慎重を期するとともに、その目的等についても必要性を十分に検証して進めることを期待する。

安井 財政調整基金をはじめ各種基金を取り崩して各会計に繰り出しをしている。その額も7億円を超えている。特に財政調整基金については4億9000万円を取り崩すという予算となっている。この取り崩しを行うと基金残高としては3億5000万円から5億円程度になることが予想される。当初予算においてこれだけ大きな金額の財政調整基金を取り崩してしまつと、それによって今後の中期的な財政運営に重大な懸念が生じてくる。

【賛成討論】

畠永 令和6年度の歳出状況を示す性質別歳出予算内容における人件費ほか事業費は、ほぼ同じ構成比になっており、全体的に適切な予算配分であると認める。歳入面では地方交

付税が7000万円減り、本来、町債の一つに臨時財政対策債が収入の頼みとして加わっているが、近年その額は大きく減らされてきている。こうした厳しい財源確保の中で、財政調整基金を年度間の財源調整に充てて財政の健全化を図ろうとする内容である。

【反対討論】

青山 財政等のシュミレーション等が短期、中期、長期に示されていらない中、4月から令和6年度の事業がスタートし、その予算が示されている。シュミレーション等が無ければ、将来的な傾向、どのように運営されていくのかというのが財政面で表れず、規律の面から問題がある。

【賛成討論】

関根 こども家庭センター設置を含む子育て環境の整備や学校教育の充実、スポーツを活

用したまちづくりの推進などを行うため、特に民生費や教育費に優先的予算配分を行うなど、計画的、重点的な予算編成を行っていることが確認できることから「若い世代、子育て世代に選ばれるまち」の実現に向けた新たな取組みが行われることを十分に期待できる内容である。

採決の結果、賛成多数により可決

発議第3・4号(熊田宏君に対する処分要求の件)

青山議員及び加藤議員より熊田議員に対し処分要求書が提出された。「道の駅事業及び新町西道路等調査特別委員会調査報告」での質疑の中で、「無責任」「責任放棄」という旨の発言が、長期間に及び調査に取り組んできた労苦に対して侮辱であり到底許しがたい言動であることから処分

【懲罰特別委員会】

審議が行われ、熊田議員の発言の文脈上、今までの百条委員会の流れから考えても、本人を貶めるような言動ではない。また、今後「無責任」という言葉を使ってはいけなくなる可能性が出てくることなどから懲罰を科すべきではないという意見があった。

【本会議】

懲罰特別委員会より報告を受け、採決の結果、賛成4、反対8で懲罰を科さないことと決しました。

第441回議会（3月）定例会議案 賛否表

○は賛成、●は反対、退席の場合は退、欠席は欠、議長裁決は議の表示

議案名			議決結果	芳賀	関根	高久	藤井	堀井	鈴木	三村	安井	加藤	鈴木	青山	熊田	富永	角田	
				慎也	貴将	美秋	源喜	成人	浩一	正一	敬博	宏樹	隆司	英樹	宏	創造	秀明	
報告	第1号	専決処分の報告について(専決第1号損害賠償の額を定めることについて)	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第1号	専決処分の承認を求めることについて(専決第2号令和5年度矢吹町一般会計補正予算(第6号))	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第1号	矢吹町公の施設の利用の特例に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第2号	矢吹町一般職の任期付職員を採用等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第3号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第4号	矢吹町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第5号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第6号	矢吹町介護保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第7号	矢吹町農業集落排水処理施設設置条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第8号	矢吹町下水道条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第9号	矢吹町水道事業吸水条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第10号	矢吹町企業版ふるさと納税基金条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第11号	白河市、西郷村、泉崎村、中島村及び矢吹町の公の施設の相互利用に関する協定書の一部変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第12号	矢吹町コミュニティプラザ及び矢吹町町営駐車場の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第13号	権利の放棄について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第14号	令和5年度矢吹町一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第15号	令和5年度矢吹町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第16号	令和5年度矢吹町水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第17号	令和5年度矢吹町下水道事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第18号	令和6年度矢吹町一般会計予算	可決	○	○	●	○	○	○	○	●	●	○	●	○	○	○	議
議案	第19号	令和6年度矢吹町国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第20号	令和6年度矢吹町土地造成事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第21号	令和6年度矢吹町介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第22号	令和6年度矢吹町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第23号	令和6年度矢吹町水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第24号	令和6年度矢吹町下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
同意	第1号	副町長の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
諮問	第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
発議	第1号	矢吹町議会議員の請負の状況の公表に関する条例(案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
発議	第2号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書(案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
発議	第3号	熊田宏君に対する処分要求の件	懲罰をかさない	●	●	○	●	●	○	●	●	○	●	○	退	○	●	議
発議	第4号	熊田宏君に対する処分要求の件	懲罰をかさない	●	●	○	●	●	○	●	●	○	●	○	退	○	●	議

定例会のあらまし

第442回議会（4月）臨時会議案 賛否表

○は賛成、●は反対、退席の場合は退、欠席は欠、議長裁決は議の表示

議案名		議決結果	梅宮美和子	小島紀子	芳賀慎也	関根貴将	高久美秋	鈴木浩一	富永創造	三村正一	鈴木隆司	青山英樹	熊田宏	角田秀明	堀井成人	藤井源喜	
報告	第2号	専決処分の報告について(専決第3号損害賠償の額を定めることについて)	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第2号	専決処分の承認を求めることについて(専決第4号矢吹町コミュニティプラザ及び矢吹町営駐車場の指定管理者の指定について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第3号	専決処分の承認を求めることについて(専決第5号令和5年度矢吹町一般会計補正予算(第8号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第4号	専決処分の承認を求めることについて(専決第6号令和5年度矢吹町国民健康保険特別会計補正予算(第2号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第5号	専決処分の承認を求めることについて(専決第7号令和5年度矢吹町介護保険特別会計補正予算(第3号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第6号	専決処分の承認を求めることについて(専決第8号令和5年度矢吹町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第7号	専決処分の承認を求めることについて(専決第9号矢吹町条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第8号	専決処分の承認を求めることについて(専決第10号矢吹町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第9号	専決処分の承認を求めることについて(専決第11号矢吹町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
同意	第2号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

町政を問う

～一般質問～

5人登壇

3月定例会では5人の議員が登壇し一般質問を行いました。次のページからは、要点をまとめて掲載しています。詳細は矢吹町のホームページでご覧になれます。

①富永 創造

…………… 11ページ

1. 空き家問題解消と利活用について
2. 学校給食についての考えは

②藤井 源喜

…………… 12ページ

1. 養鶏場の鳥インフルエンザと悪臭の対策は
2. 土地改良区地区除外等の農地活用方法は

③三村 正一

…………… 13ページ

1. 公共交通推進事業について
2. 子育て支援・待機児童対策は？

④安井 敬博

…………… 14ページ

1. 町三役退職金は廃止し、住民福祉予算に
2. ICTを活用して持続可能な農業支援を

⑤青山 英樹

…………… 15ページ

1. 指定管理料増大で経費削減効果認められず
2. 財政シュミレーションない予算編成に不安募る



定例会のあらまし

空き家問題解消と利活用について

答 空き家バンクの充実と 移住定住人口の増加を目指す

問 住みよい町を目指して、空き家の利活用をどのように取り組む考えか。

答 町長 空き家増加の抑制と利活用拡大のために「空き家バンク」を設置し、空き家所有者と利用希望者のマッチングを図っています。県と連携した、移住者が利用しやすい「来てやぶき空き家取得支援金」を創設、移住された方が空き家を取得した場合、最大で170万を交付します。また、空き家バンクの周知を図り、

移住と定住人口の増加を促進してまいります。

問 空き家問題解消策に係る各担当課の連携や民間機関及び民間団体を含めた取り組みなどは考えているのか。

答 町長 空き家に関する担当窓口は、「移住・定住」「空き家バンク」は商工観光課、「危険空き家及び敷地の管理不全」はまちづくり推進課、「改修等に係る補助」は都市整備課と連携しながら対応し、行政区や関係機関等との連携を図り、安全安心に暮らせるまちづくりに努めます。

問 商店街の空き店舗も空き家解消の対象と考えるが、今後の取り組みを伺う。



問 町長 空き店舗を利用して営業を開始する団体、個人に、家賃や土地使用料の一部を補助する制度を実施し、6業者が現在も営業しています。また、継続が危ぶまれる事業を次世代に引き継ぐ地域おこし協力隊を募集、協力隊による空き店舗の活用を図ってまいります。

学校給食についての考えは

答 これまでと同様に、栄養バランスのとれた おいしい給食を提供したい

問 学校給食の無償化への壁は何か。

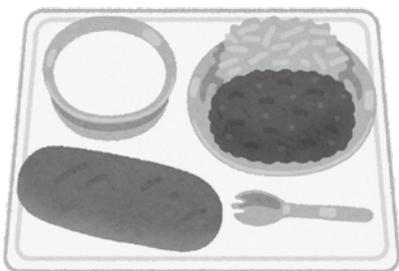
答 教育長 令和6年度物価高騰の影響による値上げ改定により、学校給食費について、全額補助の場合は8209万円、半額補助は4104万円で、大変大きな財源の確保が、長期に必要なとなります。壁は、安定的、継続的に充当できる財源の確保です。

問 給食食料費が高騰しているが、どのような対応を考えているのか。

答 教育長 物価高騰が続く中、栄養バランス、質や量を維持することが困難な状況です。令和6年度より増額改定を行います。年額児童生徒一人につき、2分の1の補助がなされて、保護者負担額が、小学校4050円、中学校3400円となります。

問 矢吹町給食センターの実現に向けて、どのような検討がなされているのか。

答 教育長 現在、学校給食は、各小中学校内で調理を行う自校方式ですが、「矢吹町学校給食センター整備基本計画」により、自校方式ではなく、給食センター方式で取り組み、町立幼稚園も含め、旧総合運動公園用地を建設候補地として、矢吹町学校規模適正化検討委員会で、今後、給食センターの設置について議論し検討を深めてまいります。



養鶏場の鳥インフルエンザと 悪臭の対策は



藤井 源喜 議員

答 法律や指針に基づき要望していく

問 鳥インフルエンザが発生した場合、町・県・家畜保健衛生所の役割、土地や資材は準備されているのか。

答 町長 町の役割は対策本部での連絡調整業務、防疫作業の拠点の設置、消毒ポイントの運営補助、家さんの殺処分を含む現場の防疫作業、地域住民へ向けた説明会の開催等の協力です。

発生時における動員計画や防疫措置に使用する資材の手配等は県が準備します。

問 埋設予定地はどこになっているのか。

答 農業振興課長 県の情報では、当該事業所内が指定されています。

問 消毒など予防対策が行われているか点検はできないのか。

答 町長 毎年10月頃に県内全ての養鶏場

で、飼養衛生管理状況の立ち入り検査を県が年1回以上実施することになっています。

問 経営規模の状況を把握しているのか。

答 農業振興課長 羽数が約9万3500羽で、ひなを飼育しているという県の情報です。

問 平成31年3月に開催された、悪臭対策が実施されているか町で確認できるか。

答 農業振興課長 令和6年2月に事業者へ聞き取り確認を行ったところ、約3年前より成鶏による採卵から、ひな鶏の生育に切り替え、餌の種類と量が変わり糞尿の排出量も減少している。重機等を用いて肥料の攪拌の頻度を増やすといったことで対策をしていることでした。

町政を問う(一般質問)

土地改良区地区除外等の 農地活用方法は

答 全国の農業生産法人等にヒアリング

問 調査等に関する業務委託の進捗状況はどうなっているか。

答 町長 地区除外された約29ヘクタールのうち、約14ヘクタールをモデル地区とし、農地利用の可能性調査を進めています。

今年度は11月22日に調査目的の説明会を行い、2月16日に、調査結果を地権者の皆様に報告させていただきました。

問 アンケート調査を行ったが、調査の結果はどのように分析しているか。

答 町長 調査の結果約68%、25名の地権者の皆様が自作していない、あるいは、耕作し

ていない状況であることが確認できました。

また、全国の農業生産法人や民間企業等、約150事業所へヒアリングした結果、「実際に視察してみたい」が13件、「話を聞きたい」が9件と、ある程度まとまった面積の農地に対する関心が非常に高い事が確認されました。

問 白山・神田地区で今回対象になっていない地区の今後の予定はどうか。

答 町長 モデル地区として調査を実施した結果、農地利用の方向性や実現性が見えてきたということから、残り約15ヘクタールの農

地についても、同様の調査を行いたいと考えており、予算に委託調査費を計上させていただいております。



神田西地区

公共交通推進事業について

答 AI活用型オンデマンドバスの導入を図る

問 コミュニティバスの実証実験の財源・費用・成果を伺う。

答 町長 令和4年度、67日間運行で延べ利用者680名1日当り約10名、支出額658万円、財源は一般財源。令和5年度1月末現在、171日間延べ利用者1729名1日当り約10名、支出額1470万円、財源は県補助金231万円・1240万円は一般財源です。

問 県補助金231万円は出たが、国からの補助金はどうしたのか。

答 まちづくり推進課

長 当時、補助メニューがなかった。

問 AI活用型オンデマンドバスの導入について。コミュニティバスの運行と並行して行うのか。

答 まちづくり推進課

長 AI活用型オンデマンドバスの運行が決まれば、切り替えます。

問 ドア・ツー・ドアで輸送できるオンデマンドバスで待合所設置の予算が入っているがどのような事か。

答 まちづくり推進課

長 事務スペース等です。

問 予算について、2台の運行で、5396万円の予算であるが、研修した喜多方市では、8台運行して4042万円、補助金2700万円、運行収入250万円である。喜多方市の予算と比較すると高いが、比較検討をしたか。

答 まちづくり推進課

長 比較をしていない。今後検証しながら検討を進めます。



子育て支援・待機児童対策は

答 保育士の確保に努める

問 未来を担う子供を育てるため、子育てに適した環境を整えるとして子育てしやすい町、選ばれる街を目指すとしているが、何故、29名もの待機児童が発生したのか理由を尋ねる。

答 教育長 保育士の退職者12名に対し、採用が6名と不足している。町として、各種助成制度の拡充増額の予定を周知する等で保育士確保に努めたい。

問 6名と4名が退職したことも園で、何名が預かれなくなったのか。

答 子育て支援課長 退職した保育士の担任状況が確認できていないので、何名かは分かりません。

問 12名の退職理由は、全て自己都合との事だが、いじめやセクハラ・パワハラ等はなかったのか。

問 子育て支援課長 各園で確認して頂いている。それ以上の事は確認していません。

問 26名の待機児童について、努力はするが、この後は、保護者に任せるという事か。

答 子育て支援課長

子供たちの保育の場をなくしてしまう、保護者の働く場をなくしてしまうので、町も大変危惧している。入園できない場合は、保護者の方で適切に面倒を見て頂く事になるので、保育士確保に努めたい。

問 解決策の一つとして、幼稚園の活用というものは出来ないか。

答 子育て支援課長 保育施設の問題で、現時点では出来ない状況です。

その他の質問事項
・善郷小学校のプールの修繕状況について



やすい たかひろ
安井 敬博 議員

町三役退職金は廃止し、 住民福祉予算に

〔答〕 県内で廃止減額する市町村はなく それに基づく

〔問〕 首長等の任期が終わる度に、高額な退職金を受け取ることに批判が集まり、市長自ら退職金廃止の条例を制定する自治体も出てきているが、当町も三役退職金を廃止し、住民福祉の向上のための予算に充てるべきではないかと考える。

〔答〕 任期を満了した場合の退職金額は。

〔問〕 特別職の退職手当は、福島県市町村総合事務組合が定める「市町村職員の退職手当に関する条例」の規定に基づき支給され、町長が任期4年の48月で1千910万円、副町長も任期4年の48月で892万円、教育長が任期3年の36月で412万円です。

〔問〕 特別職の退職金の廃止や、金額の見直しを進める自治体もあるが、どうお考えか。



〔問〕 公約として、実施する事例の一つと、認識しています。

〔答〕 町長 首長選挙の福島県内では、廃止、減額する市町村はなく、批判が集まっている情報、報道等も承知していません。

〔問〕 廃止を含めて検討を始める考えはあるか。

〔答〕 町長 福島県市町村総合事務組合の制度に基づくので、私の関知するところではありません。制度があれば、私も周辺の市町村の皆様と一緒に、考えていくことと思っています。

町政を問う（一般質問）

ICTを活用して

持続可能な農業支援を

〔答〕 国県の補助を活用しながら

更なる町の上乗せ補助を検討

〔問〕 ICTの進展で水位等の遠隔監視や、スマホ等からの遠隔操作で、圃場のバルブの自動開閉などが行えるスマート水田技術や、田んぼの貯水機能を向上し、大雨の際、水田から排水路への流出量を抑制することで、下流域の洪水被害を軽減する田んぼダム技術の導入が進んでいる。

〔問〕 ICTの進展で水位等の遠隔監視や、スマホ等からの遠隔操作で、圃場のバルブの自動開閉などが行えるスマート水田技術や、田んぼの貯水機能を向上し、大雨の際、水田から排水路への流出量を抑制することで、下流域の洪水被害を軽減する田んぼダム技術の導入が進んでいる。

〔問〕 ICT（インフォメーションアンドコミュニケーション）とは。日本語では「情報通信技術」と訳され、コンピュータを単独で使うだけでなく、ネットワークを活用して情報や知識を共有することも含めた幅広い言葉です。

〔問〕 農業の省力化で、持続可能な農業を確立するためにも、こういった技術の導入は不可欠だが、個々の農家には、コスト的に難しく、国県などの支援なども活用した補助が必要と考えるが、町の考えは。

〔答〕 町長 認定農業者や認定新規就農者に対し、矢吹町担い手機械導入事業補助金により、ICT等を含めた農業用機械導入費用の1/10、上限10万円を補助しています。

〔問〕 田んぼダムは、またまった面積での取り組みで、より洪水軽減効果が期待できることから、多面的機能支払交付金事業による加算金支援制度があり、活動組織を対象とした説明会で田んぼダムの必要

性、理解醸成を図っています。

〔問〕 10万円の補助だけでは、全ての農家が導入するには敷居が高い。

〔答〕 農業振興課長 国県の補助を活用しながら、町のさらなる上乗せ補助などを検討します。

その他の質問事項
・町のSDGsの取り組みにおけるバリアフリー化と障がい者への配慮等について

指定管理料増大で経費削減効果

認められず

答 物価高騰で経費はかかるが

人件費は削減になっていると考える

問 健康センターの指定管理料が2千3百93万6千円であったものが令和6年度では5千7百万円もの高額となり、削減効果とは言えないのではないか。

答 保健福祉課長 数字の把握はしていないが職員の単価を比較すると安くなっていると思う。

百円である。当初の指定管理料が2千3百93万6千円であったものが令和6年度では5千7百万円もの高額となり、削減効果とは言えないのではないか。

問 保健福祉課長 物価高騰、電気料、燃料費の高騰が著しい。人件費は削減になっていると考える。

小松副町長 執行部側で数字を精査して改めてお示しする機会をいただければと思う。

問 管理責任者が月40万円、温泉管理者が28万6千9百円、プール管理者が31万5千3百円、温泉とプールの事務員が共に21万5千3

問 コロナ禍以前の健康センターの収支をみると一日当たり29万円の経費が掛かっている。町民の利用者から6万円くらいの利用料なので一日に20万円を超え



あゆり温泉

るお金が税金で穴埋めされている。こういった運営状況等を健康センター審議会の委員は共有したうえで議論し結論を出しているのか。

問 保健福祉課長 収支状況については共有していない。

財政シミュレーションない予算編成に不安募る

答 6月議会でお示ししたい

問 令和6年度の決算では、財政調整基金の残高が3億5千万円まで減るとの確認をしたか。

答 総務課長 あくまでも予算上の算定ということ。まだ決算確定していない中では確定的なことは言えない。10年平均では年1億7、8千万円ほど積立ててきた経緯がある。最低ラインとして4億から5億の財政調整基金を目標として確保したい。

問 3億5千万円の財政調整基金は確定ではないというところだが、それよりも上となるか下となるか分からないところと思う。本来まちづくり総合計画または政策大綱において数年先までの財政シミュレーションが示されるが、今回の政策大綱と第7次まちづくり総合計画にはこのシ

ミュレーションが掲載されていない。本当にこの先大丈夫なのか。令和6年度は何とか予算編成されたが、令和7年度というのはどうなるんだといった不安がある。過去に矢吹中学校建設のために、職員の給与を10%、3年間削減した経緯がある。早急にシミュレーションをお示しいただけないか。

答 総務課長 6月、現在策定中の第7次まちづくり総合計画と共に議会の方でお示してまいりたい。併せて行財政改革大綱についてもお示しさせていただきたいと考えている。

その他の質問事項
・第七次矢吹町まちづくり総合計画について
(町長公約・財政計画)



あおやま ひでき 青山 英樹 議員

副町長



鈴木 一史 氏
（一本木）

任期 令和6年4月1日から
令和10年3月31日

監査委員



角田 秀明 氏
（田内）

任期 令和6年4月3日から
令和10年3月30日

人権擁護委員

国民の人権侵害を監視・是正し
人権思想を広める仕事をします。



富永 典子 氏
（中畑）

任期 令和6年7月1日から
令和9年6月30日

令和6年2月19日

石川県能登半島地震

災害義援金を送る

町議会有志一同が地震による被害の大きかった石川県に義援金を送金しました。被災地の皆様の平穏な生活と早い復旧復興を心よりお祈り申し上げます。



新広報委員

高久 鈴木 富永 梅宮 小島 芳賀

やぶき議会だより

令和6年203号

次回の議会案内

6月定例会

▷ 6月7日(金)

午前10時開会

一般質問

▷ 6月10日(月)・11日(火)

午前10時予定

● 3月議会・4月臨時会の傍聴者は計16名でした。ありがとうございました。

家に居て議会が聴ける

QRコード



動画配信中

編集後記

まだ寒が残る弥生三月、『ホーホケキョ』鶯の初鳴きに驚く。春が来ている。喜びが湧く。もしかすると鶯は、春を里に伝える使者かもしれない。

この三月、議会議員選挙が執行され、二人の女性議員が誕生した。矢吹町の新たなエポックが始まる記念すべき出来事ではなからうか。

春を伝える鶯のように、新たな視点で、まちづくりに取り組む使者として活躍していただけるであろう。二人が加わった新メンバーによる、議会だよりをお楽しみに。

(文責 富永創造)

議会広報編集委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 富永 創造 |
| 副委員長 | 梅宮美和子 |
| 委員 | 小島 紀子 |
| 委員 | 芳賀 慎也 |
| 委員 | 高久 美秋 |
| 委員 | 鈴木 浩一 |